

市民の皆様へ

現在、酒田市内の新型コロナウイルスの感染状況は沈静化傾向にあります。昨年、山容病院において発生したクラスターも収束し、今年に入ってから感染者が確認されていない状況です。

一方、全国的には感染拡大に歯止めがかからない状態となっています。特に、首都圏の1都3県においては、昨年末から感染者が爆発的に増加し、医療が切迫した状態となり1月7日に再び緊急事態宣言が発出されました。

昨年からの繰り返しのお願いとなりますが、市民及び市内事業者の皆様には、基本的な感染防止対策の徹底をはじめとする「酒田市からの5つのお願い」にご協力くださいますようお願いいたします。

また、緊急事態宣言が発出された1都3県との不要不急の往来は控えていただくとともに、北海道、中部圏、関西圏、沖縄県など感染が拡大している地域との往来は慎重にお願いします。県外者との会食は控えてください。

ある意味相反するお願いになりますが、昨年から長引く自粛生活により、飲食店を始めとする市内経済は深刻な打撃を受けています。酒田市の状況に鑑み、感染対策が施された飲食店で食事をする、テイクアウトを利用する、近所の小売店で日常の買い物をするなど、知恵と工夫により市内経済を活性化させるためのご協力を、重ねてお願い申し上げます。

今後も、感染拡大防止を徹底するとともに、支援を含め経済の両立をしっかりと図っていきます。

また、本市では、市民の皆様がいち早くワクチンを接種していただくため、ワクチン接種のプロジェクトチームを立ち上げるなど、接種体制を早期に構築していきます。

最後になりますが、感染された方々の1日も早いご回復をお祈りするとともに、医療関係者をはじめ最前線の現場で働いている皆様に、心よりの感謝を申し上げます。

新型コロナウイルスとの戦いも2年目に入りますが、酒田市民が一つとなつてこの危機を乗り越えましょう。

令和3年1月8日 酒田市長 丸山 至

酒田市からの5つのお願い

1. 感染防止対策の徹底

こまめな手洗いやマスクの正しい着用、身体的距離の確保、3つの密を避けるなどの「新・生活様式」を徹底していただきますようお願いいたします。特に、高齢者や基礎疾患のある方は、重症化リスクが高くなりますので、会食を控えるなど、より慎重な行動をお願いいたします。

2. 症状がある場合の対応

発熱や咳、味覚障害の症状などが見られた場合は、休暇を取ってかかりつけ医に相談してください。体調が悪いまま出勤等を継続し、感染を広めているケースが確認されています。各事業者の皆様は、従業員が休暇を取りやすい環境づくりにご協力をお願いいたします。

3. ガイドラインの遵守

各事業者の皆様には、業種ごとの感染拡大予防ガイドラインの遵守を徹底していただきますよう、重ねてお願いいたします。特に、医療施設や社会福祉施設など、入所者の重症化リスクの高い施設については、改めて内容の確認をお願いいたします。

4. 感染拡大地域との往来を控える

県外の感染拡大地域、特に緊急事態宣言が発出されている1都3県との不要不急の往来は控えてください。また、北海道、中部圏、関西圏、沖縄県など感染が拡大している地域との往来は慎重にお願いします。

5. 差別や偏見、誹謗中傷の防止

感染された方やその家族、医療従事者に対する差別や偏見、誹謗中傷などを決して行うことのないよう、ストップ！コロナ差別「市民が守る3つの宣言」の遵守をお願いいたします。

ストップ！コロナ差別「市民が守る3つの宣言」

私たち酒田市民は、思いやりと公益の心で正しい理解を深め、差別のない社会を目指すために、次のことを守ります。

1 感染者とその家族を非難しません

感染は誰にでも起こる可能性があります。

私たちは、不当な差別、いじめ、誹謗中傷は絶対にしません。

2 不確実な情報は信じません

デマや不確実な情報が広まると、多くの人々が傷つきます。

私たちは、根拠のないデマに惑わされたり、広めたりしません。

3 健康とくらしを支える方々を応援します

医療従事者をはじめ、市民の健康とくらしを支えるために奮闘している方々があります。私たちは、健康とくらしを支える方々に心から感謝し、応援します。